

本号は難治性潰瘍性大腸炎の診断と治療の新知見について特集した。潰瘍性大腸炎の患者の増加に伴い、再燃時に治療に抵抗性のいわゆる難治例の割合も増加し、その診断や治療法について日常臨床上、読者を悩ます病態の一つとなっている。桜庭論文では難治性潰瘍性大腸炎についての総論的な診断および治療法の解説が述べられた。診断面では村野論文において難治例における正確な内視鏡検査診断および難治化の予測に有用な内視鏡所見が述べられるとともに、眞部論文では難治性潰瘍性大腸炎の診断および治療効果の判定に低侵襲の体外式超音波診断の有用性が新たに示された。また、和田論文、池田論文では難治例にお

る cytomegalovirus 感染の重要性、診断および治療法が示された。さらに、難治例に対する免疫抑制剤(安藤論文)や白血球除去療法(蘆田論文)などの具体的治療法についても解説された。術後患者の management において大きな問題となる回腸囊炎(pouchitis)についての診断と治療についても福島論文で解説された。さらに研究段階ではあるが、拡大内視鏡(筆者論文)や narrow band imaging (NBI) (松本論文)を用いた難治化の予測についても呈示され、本号はまさに“難治性潰瘍性大腸炎診断・治療マニュアル”となっている。本号を参考に、今後さらに増加する難治性潰瘍性大腸炎患者の診療に役立てていただければ幸いである。

胃と腸

10月号(第40巻・第11号)予告

発売予定 10月25日
定価 2,520円

主題／小腸内視鏡検査法の進歩

序説	小腸内視鏡検査法の進歩……………佐田病院	八尾恒良
主題	小腸内視鏡検査法の歩み……………多田消化器クリニック	多田正大
	ダブルバルーン内視鏡による小腸病変の診断と治療……………自治医科大学・内科学講座消化器内科学部門	林芳和・他
	カプセル内視鏡による小腸病変の診断……………獨協医科大学・光学医療センター	白川勝朗・他
	炎症性小腸疾患における小腸ダブルバルーン内視鏡検査	
	—X線との比較……………福岡大学筑紫病院・消化器科	松井敏幸・他
	ダブルバルーン小腸内視鏡検査の有用性	
	—小腸二重造影法との比較……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	松本主之・他
	—カプセル内視鏡検査との比較……………日本医科大学・第3内科	三井啓吾・他
	—体外式超音波検査および小腸造影との比較……………広島大学病院・光学医療診療部	眞部紀明・他
主題研究	光学的干渉断層法を用いたダブルバルーン小腸内視鏡検査の有用性……………名古屋大学大学院医学系研究科・消化器内科学	大宮直木・他
主題症例	ダブルバルーン小腸内視鏡検査が診断に有用であった小腸動脈奇形の1例……………九州大学大学院医学研究院・病態制御内科学	水谷孝弘・他
	ダブルバルーン小腸内視鏡が診断過程で有用であった小腸結核の1例……………広島大学大学院医歯薬学総合研究科・分子病態制御内科学	福本晃・他
	ダブルバルーン内視鏡により術前診断が可能であった空腸 GIST の1例……………獨協医科大学・第1外科	下田渉・他
座談会	新しい小腸内視鏡検査法をめぐって……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学	飯田三雄・他

胃と腸 (第40巻 第10号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2005年9月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,520円(本体 2,400円+税5%)

2005年年ぎめ予約購読料 37,050円

(増刊号2冊を含む14冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03)3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎ (03)3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2005, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・JICLS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 今田・山中・飯村・小松原